



# TOKYO ROPPONGI ROTARY CLUB



## Weekly Report

つなげよう、つながろう、新しいやり方で

東京六本木ロータリークラブ会長

令和2年4月27日発行 臨時001号

2019・2020年度

### クラブからのお知らせ

令和2年4月20日

#### 会長挨拶

3月23日の例会以降会員の皆様とお会いすることもなかなか叶わず、関係の皆様のご協力を得て、臨時で会報を出しコミュニケーションを図ることといたしました。

理事会はメール中心の持ち回り形式で3月末から何回か実施しております。主な議題は新型コロナウイルス関連の状況に対応してのクラブ運営ですが、同時に前向きの議論もしております。

まず、先日例会でもお伝えしましたように、本年2月17日以降、地区大会も含め「出席予定の例会に欠席された場合」は全て「出席」扱いとします。所属する組織の方針、個人のご判断などいろいろな理由はあると思いますので、公平のため、このようにさせていただきたいと思います。各人の記録にご不明点等ありましたら、事務局にお問い合わせください。

また、新しい取り組みとしましては、当クラブ15周年記念独自事業として山中伸弥教授（2012年ノーベル生理学・医学賞）の率いる、京都大学ips細胞研究所 CiRA（サイラ）へ50万円寄付することとしました。

ロータリークラブの重点分野である「疾病との闘い」が目的です。会員の皆様にはこれまで会費と同時に「周年事業預り金」をご負担いただいておりますので、ここからの拠出とさせていただきます。

山中教授は最近「山中伸弥による新型コロナウイルス情報発信」という個人サイトも有名になっています。当クラブとの繋がりは、大橋寛治会員のご紹介から始まり、2015年11月4日に東京西RCと合同で講演晩餐会を実施。その会費の一部、当クラブの個人大口寄付、フリー・マーケットの売上金など、計約500万円をその際に寄付しました。

今回他の候補も検討しましたが、これまでの教授とのご縁、認知度、イメージから最適と考えました。松島バスト会長がコンタクトをお持ちですので状況が許せば贈呈式の実施も検討中です。

ご参考

- CiRA ホームページ↓

<https://www.cira.kyoto-u.ac.jp>

<https://www.cira.kyoto-u.ac.jp/j/fund/index.html>

- 山中教授 個人ブログ↓

<https://www.covid19-yamanaka.com>

当クラブスポンサーの交換留学生、濱崎麻由さんから元気な報告が届いています。一時期はどうなるのかと思っていましたが、オリンピックのようにそのまま一年先に順延ということです。関係の皆様、引き続き宜しくお願いいたします。

なお前回、卓話をいただいた宇田川悟先生からは、「クラブの雰囲気も食事も申し分なかった」とお礼の言葉をいただき、良ければブログもご覧くださいとのことです。

このブログは先頭の『神楽坂と東京深川とパリ』の項目末尾に次々と加筆する形式で運営しているようですので、時々ご覧になってはいかがでしょうか。

- 宇田川悟先生ブログ : <http://satoruudagawa.blog.fc2.com>

Weekly reportの臨時号は、今後も不定期で情報発信していきたいと思います。会員に伝えたいトピックをお持ちの方は、内容、長短を問いませんので、是非事務局までご一報ください。

尚、事務局は先日より在宅、テレワークに移行しております。月曜日は必要に応じ出勤。

それでは皆様とまた元気にお目にかかれそうです日まで、ご安全にお過ごしください。

2020年4月20日記

以上

(記:安部会長)

## 幹事報告

---

1. 国際ロータリー日本事務局は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため4月1日より当面の間、在宅勤務となっております
2. ガバナー事務所も4月1日から5月10日までテレワークとなっております
3. 2020-21年度東京六本木ロータリークラブ名簿作成にあたり最新のデータ登録をお願いします（登録期限4月22日）
4. 4月16日に予定しておりました山の手西グループとの第2750地区ゴルフ大会合同予選会は中止となりました
5. 5月15日開催を予定しておりました2019-20年度第39回国際ロータリー第2750地区親睦ゴルフ決勝大会は中止となりました
6. 5月24日開催予定のIYFR東京フリースタイル認証状伝達式は延期となりました
7. 国際ロータリー第2750地区2022年国際ロータリー規定審議会地区代表議員同補欠議員指名委員会の議決報告がございました  
2022年国際ロータリー規定審議会地区代表議員に東京広尾ロータリークラブ 服部陽子2018-19年度ガバナー、補欠議員に東京武蔵府中ロータリークラブ 猿渡昌盛2017-18年度ガバナーが確定しました
8. あなたのロータリーご協賛のお礼並びに中止のお詫びがございました
9. 5月上旬に予定しておりました第3回会員増強賞の伝達は延期となりました
10. 5月29日開催予定の東京西ロータリークラブ創立65周年記念式典・晩餐会は中止となりました
11. 青少年交換プログラムについては交換相手国の状況次第で派遣が不可能となり、学生への公平性が保てないことを理由に2750地区次年度青少年交換プログラムは中止となりました。今年の派遣候補生は次年度そのままスライドになるのでスポンサークラブの皆様には引き続き派遣生のサポートをお願いしますとのこと
12. ロータリーデーin模擬国連は中止となりました
13. 2020年6月に予定されていたロータリー国際大会に登録された方はキャンセル手続きを行ってください
14. ロータリーの友5月・6月号は合併号となります  
新型コロナウイルスの影響でロータリーの友事務所は緊急対応策を実施しております。  
4月末お届け予定の5月号は合併号として6月第1週～2週目に各クラブへ届く予定です。

(記:片岡幹事)

米山梅吉記念会より賛助会ご入会のお願い

令和2年4月吉日

ロータリークラブ 会長 様

ク ラ ブ 米 山 委員長 様

公益財団法人 米山梅吉記念館  
理事長 積 惟貞

拝啓 清和の候 益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当館にご理解ご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、館報35号をお届けいたします。今号の館報は、去る令和元年9月14日開催の米山梅吉記念館創立50周年式典特集号といたしました。当日ご参加いただいた方はもちろんのこと、残念ながらご参加いただけなかった皆さまにも、800有余名の方々の祝賀の様子が少しでも伝わればと存じます。クラブ内で輪読していただき、ご寄附はもちろん、ご意見、ご感想などもお寄せいただければ幸いです。

館では、運営基盤強化のため広く賛助会員を募っております。

賛助会員は、年間お一人3,000円(一口)で会員登録させていただきます。賛助会員には、春秋年2回発行の館報を直接個人宛にお送りし、いち早く館やかな情報発信に努めております。

また、皆様と館を結ぶ全国一人100円募金運動も継続中です。

ご入会及び払い込みの手続きは、いずれも同封の郵便振替用紙にて払い込みいただくだけで結構です。

ぜひこの機会に貴職より会員皆様にお伝えいただき、一層のご支援の輪を拡げてくださいますようお願い申し上げます。

敬 具

なお、4月25日に予定しておりました春季例祭は、コロナウイルス感染拡大防止のため、残念ながら中止とさせていただきます。

今後も皆さまのご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

館 報	クラブ内で回覧いただき、ご寄附ご意見等お寄せください。
賛助会	別添「入会のお願い」を皆さまにお配り願きお勤めくださると幸甚です。

※画像をクリックするとPDFが開きます。

(記:米山奨学委員会 柏原委員長)

皆様、こんにちは。

国際ロータリー第2750地区東京六本木ロータリークラブにスポンサーして頂いております、私立目黒学院高校1年の濱崎麻由です。

本日は前回の例会参加時からの活動とこれからの派遣について2つのことについてご報告させていただきます。

まず1つ目は、今回の派遣の今後についてです。このご時世ですので派遣の先行きがとても不安だったのですが、先日4月8日にこれからの派遣の進路を決める会議をして頂き、今年度の派遣は全員中止になりました。このプログラムの今までの派遣の中で、どこかの国のみの派遣が中止になった事はあったそうですが、新型コロナウイルスという見えない敵の影響で世界中が混乱状態になり、派遣が全て中止になる代は今回が初めてだと伺いました。そして、私たち今年度の派遣生は次々年度の派遣に行くことが決定致しましたので、来年の夏までの期間、改めて研修をさせて頂くことになりました。私たち派遣生にとってベストな結論を出して頂き、本当にありがたい気持ちでいっぱいです。研修を2年間もする派遣生も初めてであり、その研修は、この1年間した研修よりもさらにバージョンアップした内容をしていくとのことなので、とても楽しみな気持ちと共に、さらに成長できるととても良い機会として全力で取り組んでいきたいです。

2つ目は、先日3月1日にお茶の水スタジオを借りて頂き、料理作り体験をしました。本当は、来日生8人がそれぞれ自分の国の伝統料理と一緒に作って食べるという研修でしたが、コロナウイルスの影響で来日生3人と派遣生7人だけの参加になってしまいました。メキシコのアメリカ、フランスのエリズ、ドイツのララが作った伝統料理と、派遣生7人はそれのお手伝いをしながら日本食を作りました。メキシコ料理はタコス、フランス料理はクロワッサン、ドイツ料理はクレープとじゃがいもとお肉を炒めたもの、日本料理は肉じゃがと巻き寿司を作りました。日本食以外は初めて作った物でしたし、タコスに限っては生まれて初めて食べました。また、この研修を通じて、料理をみんなと作ることで、協調性や団結力も高まり、仲もより深くなったのではないかと思います。食べたことのない料理や初めて作った料理もたくさんあったので、まだまだ世界の文化を知ることができていないと感じました。派遣前までに日本料理ももっと作れるようにしていきたいです。





3ヶ月前までは、「中国で何やら原因不明の肺炎らしきものが流行っている」くらいにしか見ていなかったものが、今では世界中に蔓延するとともに、多くの人々の命を失わせ、世界中の経済がリーマンショック時より悪化し、悪ければ世界恐慌の時のようになると、日々ニュースで取り上げられています。「あとでやろう」と思っていたことが延期や中止になっている現状に、恐怖と不安を感じています。今私にできる事は、「今何ができるか」を日々追求し、それをこなしていく事だと思っています。また、様々な研修ができるのも、六本木ロータリークラブの方々やロータリアン、ローテックスの方々のおかげです。皆様に、どんな時も支えて頂いている事に常に感謝して毎日を過ごしています。

これからもご指導ご鞭撻の程よろしくお願いいたします。



(記:2020-21年度 濱崎 麻由青少年交換派遣候補生)

## 2019－2020年度 第十回理事会議事録

令和2年4月6日

日時: 2020年4月6日(月) なお臨時理事会を3月27日(金)-31日(火) に実施  
場所: 全てメールによる持ち回りで開催  
出席者: <理事> 高柳、安井(悦)、角山、柏原、片岡、松島、森、山中、安部(記)  
<理事会構成メンバー> 鈴木、谷口、小笠、小篠、齋藤、松木、三田、浅田

(敬称略)

### 【審議事項】

1. 例会の取消の件  
安部会長より新型コロナウイルス に関連する最近の状況に鑑み2020年4月6日、4月13日の例会を取消・中止し、理事会は当面メールベースの持ち回りで実施したい旨提案があり、可決された。(3月28日)  
加えて4月20日、4月27日も取消・中止の提案があり、可決された(4月6日)  
「2019年版 手続要覧」に  
>  
第7条 会合 第一節 例会  
(d) 取消 例会日が以下にあたる場合、理事会は、例会を取りやめることができる。  
(3)全地域社会にわたる流行病もしくは災害が発生した場合、  
>  
とあり、これに基づく。
2. 例会など欠席の取り扱いの件 (3月31日に持ち回りで審議)  
2020年3月2日第九回理事会での問題提起を受け、安部会長より、メンバーが所属する組織の方針や個人の判断で、新型コロナウイルス関連の理由により2020年2月17日以降、地区大会を含め「出席予定の例会に欠席の場合」は「出席」扱いにしたい旨提案があり、可決された。理事会も同様の扱いとする。  
「クラブ定款」に  
>  
第8条 出席  
第2節「理由のある欠席」  
次のような場合、出席規定の適用は免除されるものとする。  
(a) 理事会承認の条件と事態に従った欠席の場合。理事会は、正当かつ十分な理由による会員の欠席を認める権限を持つ。

>

とあり、これに相当すると判断された。  
さらにこれに対応する出席記録の扱いは、  
「標準ロータリークラブ 定款」に

>

第10条 出席

第5節 出席規定の免除

(a) 理事会は、正当かつ十分な理由、条件、および状況によるものを承認する。(以下略)

第6節 出席の記録。本条第5節(a)の下に出席規定の適用を免除された会員がクラブ例会を欠席した場合、その会員と会員の欠席は、出席記録に含まれないものとする。

>

とあり、これを援用する。

出所：<https://my.rotary.org/ja/learning-reference/about-rotary/governance-documents>

3. 京都大学ips細胞研究所 CiRA(サイラ) への寄付の件

15周年記念の当クラブ独自事業として山中伸弥教授（2012年ノーベル生理学・医学賞）の率いる、京都大学 ips細胞研究所 CiRAへ50万円の寄付が安部会長より提案され、全員から承認された。

ロータリークラブの重点分野である「疾病との闘い」を目的とし、クラブの「周年事業預り金」から支出。なお贈呈式の実施を検討中。

<経緯補足>

山中伸弥教授の講演晩餐会を2015年11月4日に東京西RCと合同で実施。晩餐会の会費の一部、当クラブの個人大口寄付、フリー・マーケットの売上金など、計約500万円をその際に寄付。

今回他の候補も検討したが、山中教授の認知度、イメージ、また当クラブとのこれまでの関係などから最適と判断した。

ご参考 CiRA ホームページ↓

<https://www.cira.kyoto-u.ac.jp>

<https://www.cira.kyoto-u.ac.jp/j/fund/index.html>

以上

(記:安部会長)